

科目名	担当教員	学期	単位
政治学ドイツ語文献研究A	伊東 孝之	後期	2

#### 講義概要

バイメ (Klaus von Beyme) の著作を読む。バイメは現代ドイツを代表する政治学者で、1980年代の半ばに世界政治学会の会長に選ばれた。その関心は広く、政治社会学、政治経済学、比較政治制度論、現代政治学説、政治エリート論、政治変動論、政党論、都市計画論、文化政策論などに及ぶ。また地域的にも19世紀ロシア、ソ連、現代ロシア、東欧諸国、東西ドイツ、アメリカ、スペイン、イタリアをカバーしている。100冊を超える著作があるが、本講義においては、その中の Das politische System der Bundesrepublik Deutschland. Eine Einführung (Opladen/Wiesbaden: Westdeutscher Verlag, 1999), 475 S. を取り上げる。本書は統一ドイツの政治システムへの入門書であり、2004年までに10版を重ねている。本年度は政党と利益集団に関する章 (S. 197-232) を読む予定である。原書は高価ではなく簡単に入手できるので、自分で求めるのが望ましいが、間に合わない場合は事務所で必要箇所のコピーを作成し、配付する。評価は授業での報告に基づく。なお、この授業は政治経済学部の政治学研究 (ドイツ政治) との合併授業である。政治学研究 (ドイツ政治) は旧外国語文献研究 (ドイツ語) II-IIIに代わるもので、前期は縣公一郎教授が担当する。いずれも大学院政治学研究科との合併授業であるが、それぞれ単独でも単位を取得できる。

#### シラバス

- 第1回：はじめに
- 第2回：左翼政党 1 (S. 187-189)
- 第3回：左翼政党 2 (S. 189-192)
- 第4回：緑の党 1 (S. 192-194)
- 第5回：緑の党 2 (S. 194-196)
- 第6回：政党政治の危機 (S. 196-198)
- 第7回：利益団体 1 (S. 203-205)
- 第8回：利益団体 2 (S. 205-207)
- 第9回：利益団体 3 (S. 207-210)
- 第10回：政治システムの中の諸団体 1 (S. 210-214)
- 第11回：政治システムの中の諸団体 2 (S. 214-217)
- 第12回：政治システムの中の諸団体 3 (S. 217-220)
- 第13回：政治システムの中の諸団体 4 (S. 220-227)
- 第14回：ドイツ・モデル? (S. 227-232)
- 第15回：まとめ・評価・他

#### 教科書

Klaus von Beyme, Das politische System der Bundesrepublik Deutschland. Eine Einführung (Opladen/Wiesbaden: Westdeutscher Verlag, 1999), 475 S.

#### 参考文献

#### 評価方法

平常点に基づく

#### 関連URL

#### 備考